

平成23年度 新ひだか町行政評価実施結果

新ひだか町総務企画部企画課

第1 趣旨

町政運営の基本システムとして行政評価制度を導入し、企画 実施 点検・評価という政策のサイクルを確立し、時代の変化や住民ニーズなどに的確に対応した合理的な政策選択を行うとともに行財政改革の推進を目的として行政評価を実施する。

第2 評価の目的

(1) 合理的な事業選択と政策の質の向上

地方分権時代にあつて、効率的な施策展開を行うため、定例的に行政評価を行い、政策情報を蓄積することによって、合理的な事業選択と政策の質の向上を図る。

(2) 行政の透明性の確保と説明責任の遂行

新ひだか町情報公開条例（平成18年条例第13号）に基づき、新ひだか町の政策内容と遂行プロセスを広く町民に公開し、町民の町政への参画機会の充実を図る。

(3) 簡素・効率化の視点からの行政資源の効果的配分

事業の必要性や優先度、効率性・効果性の観点から事務事業を見直し、行政運営の効率化、施策の再構築、限られた資源の有効活用、職員の意識改革を図る。

第3 評価体制・経過等

1. 評価対象事業

(1) 事前評価

平成24年度を始期とする全ての事業

平成25年度から平成26年度の間、新たに実施しようとする事業のうち事業費100万円以上のもの

(2) 事後評価

平成23年度当初予算に計上されている負担金、補助金、交付金、助成金、奨励金その他反対給付を受けない給付金とする。ただし、次の費目は除く。

義務外負担金、分担金等

平成23年度に限り実施が予定されているイベント等にかかる任意的な負担金、補助金等

平成23年度から新たに交付することとした補助金等

債務負担が設定されている事業にかかる補助金

2. 評価の視点

(1) 事前評価

事業の必要性

事業の効果

事業の緊急性

事業の公益性

事業の理解度

民間との役割分担

事業費及び財源の状況

(2) 事後評価

事業の公益性

事業の効果

事業の実現・達成可能性

団体の適格性

財務内容の透明性

3. 評価体制

事業の評価は、事業担当が行う「一次評価」、企画課が行う「二次評価」、行財政改革推進本部が行う「第三次評価」とする。

4. 評価の手順

(1) 一次評価

課内評価の基礎点検～各課で評価

(2) 二次評価

事務レベルでの点検

企画課による各課ヒアリングの実施

評価結果素案の作成

評価結果素案を行財政改革推進本部へ提出

(3) 三次評価

第二次評価結果素案の点検

行財政改革推進本部会議による評価

行政評価結果の整理

5. 評価の経過

事前評価調書作成（担当課）

平成23年6月14日～8月19日

事後・事前二次評価 各課ヒアリング（企画課）

平成23年9月27日～10月6日

事後・事前三次評価（行財政改革推進本部会議）

平成23年10月31日・11月14日

第4 評価結果

1. 事前評価

(1) 評価対象事業数 105事業

(2) 評価結果 採択90事業、不採択10事業、その他（審査対象外等）5事業

別添一覧表のとおり

2. 事後評価

(1) 評価対象事業数 266事業

(2) 評価結果 継続254事業、廃止6事業、その他（審査対象外等）6事業

別添一覧表のとおり

3. 評価結果の反映

行政評価の結果、不採択若しくは廃止とされた事業については、予算要求を認めない。

ただし、各部課における事業内容等の見直しや財政事情等の状況によっては、予算査定段階での変更もあり得るものとする。

平成23年度行政評価件数一覧表（事前評価）

担当部	担当課	評価件数	評価結果		
			採択	不採択	その他
総務企画部	総務課	3	3		
	企画課	1	1		
	契約管財課	0			
	税務課	1	1		
住民福祉部	福祉課	5	3		2
	生活環境課	3	2	1	
健康生活部	健康推進課	3	3		
	地域包括支援センター	0			
	静内病院	6	6		
	三石国民健康保険病院	2	2		
	介護老人保健施設まきば	1	1		
	特別養護老人ホーム静寿園	0			
	特別養護老人ホーム蓬莱荘	3	3		
	ケアハウスのぞみ	0			
	デイサービスセンターみついし	2	2		
	みついし居宅介護センター	0			
経済部	建設課	18	18		
	商工労働観光課	9	7	2	
	わがまちPR戦略室	0			
	上下水道課	2	1	1	
農林水産部	農政課	2	2		
	水産林務課	3	1		2
三石総合支所	総務企画課	1	1		
	町民福祉課	3	3		
教育委員会	管理課	11	8	3	
	学校給食センター	2	1	1	
	社会教育課	8	7	1	
	図書館	1	1		
	女性センターみらい	0			
	体育振興課	7	5	1	1
	三石分室教育課	0			
議会事務局	0				
公平委員会	0				
監査委員	0				
固定資産評価委員会	0				
選挙管理委員会	0				
農業委員会	0				
日高中部衛生施設組合	1	1			
日高中部消防組合	7	7			
日高中部広域連合	0				
合 計		105	90	10	5

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
								うち一般財源
1	公約	総務課	防災行政無線デジタル化再整備事業	採択	H24～H27	評価前	1,031,191	25,779
	意見等		住民の生命・財産を守るためには必要な事業である。事業の推進に当たっては、併行して進められているコミュニティFMの協議を踏まえ、より効果的な情報伝達手段の構築に努められたい。(防衛・合併特例債)			評価後	1,031,191	25,779
2	総務課	防災対策用移動通信機器整備事業	災害時等における情報伝達手段としての移動通信機器整備等	採択	H24～H29	評価前	24,570	11,070
	意見等		災害時における重要な整備であり、計画的な導入に努められたい。(合併特例債)			評価後	24,570	11,070
3	総務課	職員バッチ	職員の公務員としての意識の向上を図るため、「職員バッチ」を作成し、着用を義務付けるもの	採択	H24	評価前	1,240	1,240
	意見等		合併後における職員の職務に対する意識高揚を図るため、当該事業とあわせ部・課内における指導体制を強化されたい。(合併補助金)			評価後	1,240	0
4	公約	企画課	清水丘苗畑跡地整備構想イメージ図作成業務	採択	H24	評価前	700	700
	意見等		清水丘苗畑跡地の活用に関する整備のイメージ図を作成するもの			評価後	700	700
5	税務課	平成27年度固定資産土地の評価替えに係る委託事業	H27評価替に向けた「用途地区の選定」「標準地鑑定」「路線価付設」の業務を委託により行うもの	採択	H25～H29	評価前	32,860	32,860
	意見等		法令に基づく事業である。			評価後	32,860	32,860
6	福祉課	児童養育相談センター運営事業(こうせい、山手町)	事業を、既存のこうせい町に加えて、山手町でも実施するもの	評価対象外	H24～H29	評価前	234,732	45,732
	意見等		取り下げ(施設整備について検討中)			評価後	0	0
7	福祉課	児童養育相談センター運営事業(こうせい分、修繕)	既存施設(こうせい町)の床と壁紙の張替修繕	採択(事業年度変更)	H24	評価前	3,150	3,150
	意見等		児童の安全確保と環境の整備に必要な事業であるが、山手町における施設整備の方向性にも影響を受けるため、1年間見送り、H25事業として採択する。			評価後	3,150	3,150
8	福祉課	障がい者地域生活支援事業	障がい者等が地域の中で生活できるよう、日常生活上の各種サポートを実施するもの	評価対象外	H24～H29	評価前	216,918	75,924
	意見等		継続事業であり評価対象外とする。			評価後	0	0
9	福祉課	静内保育所給水管改修工事	給水施設の老朽化に伴う給水管の交換、幼児用便器の取替等	採択	H24	評価前	3,875	3,875
	意見等		数年前から漏水、赤錆等が発生している状況であり、特に赤錆対策は応急的な処置を施している。園児等の安全を確保するためにも必要な事業である、			評価後	3,875	3,875
10	福祉課	新ひだか町発達支援専門員派遣事業	デイサービスセンター「あざみ」の職員体制を確立するため、静内ベテカリから必要な専門スタッフの派遣を受けるもの	採択	H24	評価前	905	905
	意見等		平成21年度から平成23年度までの事業として計画されていたが、社会福祉協議会職員の退職等の特殊事情を鑑み、事業期間を1年間延長して実施することが望ましい。			評価後	905	905
11	公約	生活環境課	静内葬苑改修事業	採択	H25～H27	評価前	160,000	39,600
	意見等		静内葬苑の老朽化に伴う電気計装、機械設備等の改修			評価後	160,000	39,600
12	生活環境課	静内霊園墓地造成事業	静内霊園における残り区画数の不足に対する新たな区画の造成	採択	H24～H25	評価前	46,000	40,000
	意見等		霊園が不足することを踏まえ、計画通り事業を実施されたい。			評価後	46,000	40,000
13	生活環境課	郵便局特定事務に係る機器更新事業	町内6箇所の郵便局で住民票等を交付するために設置している証明書発行機の老朽化に伴う更新	不採択	H24～H26	評価前	13,226	13,226
	意見等		リース及び保守期間の満了に伴い、順次機器を入替えることの必要性は理解するが、使用頻度、またこれまでの故障等の状況を踏まえ不採択とするが、故障発生時における住民対応の体制などについて、検討を進められたい。			評価後	0	0
14	健康推進課	新ひだか町医療職等養成奨励資金貸付事業(仮称)	町内の医療機関等に勤務しようとする医学学生、医療職養成所学生に対し、奨学金を貸与するもの	採択(拡充)	H24～H29	評価前	15,840	15,840
	意見等		不足する医師等の確保対策として有効な手段であるが、奨学金の額など、既に同事業を実施している他自治体の取り組みを参考にしながら、積極的な活用を促すよう努められたい。(H23.2月町医療懇話会での提案事項)			評価後	18,000	18,000
15	健康推進課	新ひだか町福祉人材育成支援事業(仮称)	介護の仕事に必要な資格取得のための研修を修了し、又は試験を受けた町民に対し、受講料等の一部を補助するもの	採択(拡充)	H24～H29	評価前	17,784	17,784
	意見等		当初計画では、研修修了者及び合格者に対する受講料の一部助成であったが、受講・受験にかかる経費を助成することにより、介護従事者の底辺拡大を目指すこととし、採択することとした。(H23.9月議会一般質問)			評価後	17,784	17,784

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
								うち一般財源
16	健康推進課	新ひだか町高齢者緊急保護事業(仮称)	虐待等により保護が必要な高齢者を特別養護老人ホームにおいて短期間緊急保護するもの	採択	H24～H29	評価前	762	762
	意見等	高齢者への虐待は、年間1程度発生している状況にあり、被害者の安全確保に努めることが必要である。(H23.9月議会一般質問)	評価後			762	762	
17	静内病院	町立静内病院医療事務システム更新事業	既存の医療事務システムの老朽化に伴う更新	採択	H24	評価前	15,660	15,660
	意見等	システムの耐用年数から3年が経過し、度々障害が発生している。業者からも保守ができないと言われている現状にある。当該システムがダウンすることによって、患者の診療業務がストップしてしまうことが危惧され、早急の対応が必要である。施設の経年とともに、設備等の更新が必要となっているが、整備計画を樹立することが必要である。(病院事業債)	評価後			15,660	15,660	
18	静内病院	町立静内病院高圧蒸気滅菌装置更新事業	既存の高圧蒸気滅菌装置の老朽化に伴う更新	採択	H24	評価前	11,550	11,550
	意見等	導入後15年が経過し、ホースが破裂するなどの故障が発生しており、その都度応急的な処置を施しているが、手術室には必ず必要な器具であり、また学校における歯科検診時の器具などの滅菌にも使用される重要な装置である。手術にも重大な影響を及ぼすものであり、早急な対応が必要である。(病院事業債)	評価後			11,550	11,550	
18-1	静内病院	新ひだか町バーチャル総合病院事業	町内の医療機関における電子カルテの共有化を進め、保健・医療の充実を図る。	採択	H24	評価前	466,520	0
	意見等	職員提案において検討を進めることとされた事業である。事業実施にあたっては町内26の医療機関等との協議が必要であるとともに、関係省庁との協議を進められたい。	評価後			466,520	0	
18-2	静内病院	レントゲンカセット型装置購入事業	患者の待ち時間の短縮とレントゲン技師の負担を軽減するため、新型のカセットを導入しようとするもの。	採択	H24	評価前	7,665	7,665
	意見等	整形外科の開診に伴い、レントゲンの撮影が増加しており、出張医及びレントゲン技師から要望がある。機器導入により患者の被曝線量の軽減が図られるなど住民サービスの向上と業務の効率化が図られることから採択とする。	評価後			7,665	7,665	
18-3	静内病院	医師送迎用車輛購入事業	医師の送迎、往診用の車輛の購入事業	採択	H24	評価前	2,563	2,563
	意見等	購入から10年以上が経過し、走行距離も20万キロを越えている状況にある。医師からも強い要望があることから、採択とする。	評価後			2,563	2,563	
18-4	静内病院	空調機器修繕事業	老朽化に伴い、空調機器の修繕を行うものであり、4系統のうち1系統を実施しようとするもの	採択	H24	評価前	7,857	7,857
	意見等	診療環境を整えるためにも必要な事業であるが、施設の老朽化に伴い修繕計画等を策定することが必要である。	評価後			7,857	7,857	
19	三石国保病院	三石国保病院手術室整備事業	手術室にかかる空調機器・空調ダクトの整備、照明機器の取替えなど、手術に必要な環境を整備するもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	55,000	134
	意見等	医師からの要望であるが、手術を行う場合における医師の支援体制や専門スタッフの確保など、協議が不十分であることから、H25事業として採択し、1年をかけて理事者や静内病院と詳細について協議願いたい。	H25			評価後	55,000	134
20	三石国保病院	三石国保病院病室用酸素吸入設備整備事業	全14室のうち、酸素吸入設備が設置されていない8室に対する酸素吸入設備の整備	採択	H24	評価前	4,000	4,000
	意見等	高齢の入院患者が多く、当該機器の必要性は高い、現状では、使用する必要がある場合には整備されている病室(14室のうち6室が整備済み)に患者を移動させて治療に当たっている状況にあることから、適切な医療を推進するためにも環境を整えることが必要である。(合併補助金)	評価後			4,000	0	
21	まきば	送迎用車両購入	既存車両の老朽化に伴う、施設利用者用送迎車の購入	採択	H24	評価前	4,625	3,101
	意見等	既存車両(8人乗りワゴン車～H18導入、車椅子1台・8人乗りワゴン車～H8導入)。送迎は、運転手、介護員の2名体制で短期入所者及び通所者(9人/日)の送迎を行っているが、今年度に入ってから乗降中に停止するなどのリフトの故障等が発生しており、重大な事故につながる恐れがあることから、早急な対応が必要である。(地域づくり総合交付金)	評価後			4,625	3,101	
22	蓬萊荘	蓬萊荘厨房業務用食器洗浄機購入	既存機器の老朽化に伴う、業務用食器洗浄機の購入	採択	H24	評価前	2,094	2,094
	意見等	蓬萊荘、デイサービスなど1日約190食の給食を提供している、導入後14年が経過し、度々故障が発生しており、その都度修繕で対応している。当該機器が使用不能となった場合は、利用者へのサービス提供が不可能となることから、早急な対応が必要である。(地域づくり総合交付金)	評価後			2,094	1,047	
22-1	蓬萊荘	蓬萊荘特殊浴槽用車椅子購入	入所者及びショートスティ利用者の入浴用車椅子の購入	採択	H25	評価前	1,260	1,260
	意見等	利用者の増加と安全確保のため必要な事業である。	評価後			1,260	1,260	
22-2	蓬萊荘	蓬萊荘厨房業務用フードプロセッサ購入	老朽化したフードプロセッサ(食材を切り刻む調理器具)の購入	採択	H25	評価前	162	162
	意見等	安定した給食の提供のためには必要な事業である。	評価後			162	162	

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
							うち一般財源	
23	デイみついし	デイサービスセンターみついし ボイラー関連修繕	既存設備の老朽化に伴う、ボイラー関連機器の修繕	採択	H24	評価前	2,263	2,263
	意見等	導入後14年が経過し、老朽化に伴い毎年度多額の修繕費がかかっていることから、対応が必要である。施設の経年にもとまう整備計画を樹立し、計画的な施設の改修と機器等の更新に努めることが必要である。	評価後			2,263	2,263	
24	デイみついし	デイサービスセンターみついし 送迎バス購入事業	既存車両の老朽化に伴う、施設利用者用送迎車の購入	採択	H24	評価前	9,500	9,500
	意見等	H22年度行政評価において採択された事業である。(コミュニティ助成事業又は地域づくり総合交付金)	評価後			9,500	4,500	
25	建設課	河川管理経費	災害等の予防保全のための計画的な河川改修	採択	H24～H29	評価前	85,000	85,000
	意見等	事業計画に基づき、適切な管理が行われるよう努められたい。	評価後			85,000	85,000	
26	建設課	公園施設長寿命化計画策定業務委託	建設以来30年近く利用している公園施設を対象に長寿命化計画を策定し、公園施設(遊具・建物等)を対象に改修等を行う	採択	H24	評価前	6,000	150
	意見等	都市公園全体を対象とした施設の劣化等の調査を行う事業であるが、既に進められている山手公園の整備事業のうち平成26年度事業の採択要件として、当該計画の策定が義務付けられたことから実施しなければならない事業である。(社会資本整備総合交付金、合併特例債)	評価後			6,000	150	
27	建設課	真歌公園給水設備故障通報装置改修	送水ポンプ室に設置されている故障通報装置の修理、簡易型の次亜塩素酸ナトリウム注入装置の設置	採択	H24～H29	評価前	2,200	2,200
	意見等	真歌公園を利用する者、及び乗馬施設を対象とした事業である。警報装置については、故障したまま数年放置していた状況にあり、NTT回線を利用したシステムを構築しようとするものである。また、これまで定期的な水質検査を実施しておらず、次亜鉛素酸ナトリウム注入装置の設置と併せ、定期的な水質検査を実施しようとするものであり、いずれも安全な水の確保と提供のためには必要な事業である。業務委託については、上下水道課が委託を計画している業務(NO47)と、併せて実施することができないが、協議を行っていただきたい。	評価後			2,200	2,200	
28	建設課	除雪対策経費	・除雪業務委託 ・ロードヒーティング維持管理経 ・除雪機械の購入等	採択	H24～H29	評価前	111,420	80,303
	意見等	H21年度行政評価において採択された事業である。予算計上にあたっては、交付金の採択の可否をもって行うこととする。(社会資本整備総合交付金、一般公共事業債)	評価後			111,420	80,303	
29	建設課	地方道路整備交付金事業	良好な道路環境を確保するための計画的な路線整備	採択	H24～H29	評価前	1,085,000	22,100
	意見等	事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(社会資本整備総合交付金、合併特例債)	評価後			1,085,000	22,100	
30	建設課	町道整備事業	良好な道路環境を確保するための計画的な町道整備	採択	H24～H29	評価前	1,156,000	137,950
	意見等	事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(合併特例債、臨時地方道整備事業債)	評価後			1,156,000	137,950	
31	建設課	日本中央競馬会環境整備事業	良好な道路環境を確保するための計画的な町道整備(JRAからの補助を受けて整備)	採択	H24～H29	評価前	161,500	28,800
	意見等	事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(JRA環境整備事業交付金、合併特例債、臨時地方道整備事業債)	評価後			161,500	28,800	
32	建設課	町道舗装新設事業	良好な道路環境を確保するための計画的な町道整備	採択	H24～H29	評価前	160,500	30,450
	意見等	事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(合併特例債、臨時地方道整備事業債)	評価後			160,500	30,450	
33	建設課	町道舗装改修事業	良好な道路環境を確保するための計画的な町道整備	採択	H24～H29	評価前	364,000	61,200
	意見等	事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(合併特例債、臨時地方道整備事業債)	評価後			364,000	61,200	
34	建設課	橋梁整備事業	良好な橋梁環境を確保するための計画的な橋の修繕及び架替え	採択	H24～H29	評価前	83,000	2,600
	意見等	H21年度行政評価において採択された事業である。22年度、23年度で240橋の調査が完了しており、事業計画に基づき、適切な整備が行われるよう努められたい。(社会資本整備総合交付金、一般公共事業債)	評価後			83,000	2,600	
35	建設課	街路灯防犯灯管理経費(街路灯修繕)	平成23年3月に実施した調査の結果、修繕箇所が判明した街路灯57基について、修繕を実施するもの	採択	H24～H26	評価前	37,611	37,611
	意見等	人的・物的被害を未然に防止するためにも、計画的な修繕等が必要である。	評価後			37,611	37,611	
36	建設課	街路灯防犯灯管理経費(桜舞灯移設等)	バリアフリーを考慮した国道235号の歩道整備に支障となるため、町が桜舞灯を撤去、復旧するもの	採択 (縮小)	H24	評価前	4,800	4,800
	意見等	国道改修事業に併せて実施する事業である。既存の桜舞灯は29基のうち、12灯を不点灯としていることから、地域と協議の上、必要数を精査し事業を実施されたい。	評価後			4,800	4,800	

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
								うち一般財源
37	建設課	街路灯防犯灯管理経費（桜舞灯取替）	静内地区の桜舞灯（特に春立地区）の腐食等が著しいことから、早急に取替えを行うもの	採択 (縮小)	H24～H26	評価前	40,353	40,353
	意見等	人的・物的被害を未然に防止するために必要な事業であるが、現在13基を節電対策として実施していることから、地域と協議の上、必要数を精査し事業を実施されたい。	評価後			40,353	40,353	
38	建設課	街路灯防犯灯管理経費（桜舞灯修繕）	平成22年12月に実施した調査の結果、修繕箇所が判明した桜舞灯50基について、修繕を実施するもの	採択 (縮小)	H24～H25	評価前	10,414	10,414
	意見等	人的・物的被害を未然に防止するために必要な事業であるが、節電対策を実施している現状を踏まえ、地域と協議の上、必要数を精査し事業を実施されたい。	評価後			10,414	10,414	
39	建設課	街路灯防犯灯管理経費（街路灯腐食点検調査）	街路灯の腐食や損傷などの危険箇所を把握するため、点検・調査を実施するもの	採択	H24～H25	評価前	4,090	4,090
	意見等	人的・物的被害を未然に防止するためにも必要な調査を行い、計画的な修繕に努められたい。また、社会資本整備事業総合交付金の活用について調査されたい。	評価後			4,090	4,090	
40	公約 建設課	持家住宅助成制度	地元建設業者の育成のため、新築やリフォームを実施する者に対する費用の助成を実施するもの	採択	H24～H29	評価前	220,680	220,680
	意見等	町長公約であり採択事業とするが、事業の目的と対象及び事業内容について早急に協議を進められたい。また、北海道が進める北方型住宅促進に対する交付金を活用した事業推進について検討を促されたい。	評価後			220,680	220,680	
41	建設課	道路台帳管理経費	三石地区の4本の町道を道道に昇格するために、用地杭を設置し、土地所有者の立会後、部分的に石標を埋設	採択	H24～H25	評価前	14,000	14,000
	意見等	町道の道道昇格のための必要な事業であり、採択とする。	評価後			14,000	14,000	
42	建設課	道路用地購入事業	道路に係る権原が未取得となっている道路用地を購入するもの	採択	H24～H25	評価前	27,100	27,100
	意見等	町道の道道昇格のための必要な事業であり、採択とする。	評価後			27,100	27,100	
43	公約 商工労働観光課	商店街共同施設整備事業補助金（イルミネーション整備）	各商店街が運営主体となって行うイルミネーションの整備に対し、設置費用及び電気料等の一部を町が補助	採択	H24	評価前	3,064	3,064
	意見等	町長公約であり採択事業とするが、事業目的、事業主体、事業内容等について早急に協議を進められたい。（地域づくり総合交付金）	評価後			1,564	1,564	
44	商工労働観光課	静内海浜地レクリエーションセンター施設解体工事	平成13年から施設の利用を休止している静内海浜地レクリエーションセンター（海水浴場）を解体するもの	採択	H24～H25	評価前	26,000	26,000
	意見等	施設の廃止について、平成20年3月に北海道との協議が終了している。施設解体等の期限については制約をうけないものの、北海道との協議の過程で、数年後に撤去する方針を示しており、採択事業とする。	評価後			26,000	26,000	
45	要望 商工労働観光課	蓬萊山公園管理事業	三石パークゴルフ場を公認コースとするため、必要な整備等を行うもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	9,151	9,151
	意見等	本桐地区パークゴルフ場の建設中止に伴う、同地区パークゴルフ協会からの要望である。老朽化に伴うコース環境を整えたのち、必要な備品の整備を行うこととする。H24年度 コース内整備、ティーグラウンドマット取替等。H25年度 備品購入（地域づくり総合交付金、合併補助金）	H24～H25		評価後	9,151	6,537	
45-1	商工労働観光課	二十間道路桜並木植栽事業	二十間道路桜並木の導入部分である、大門から佐竹宅前までの700m区間に桜を植栽し、桜のイメージ造りを推進する。	採択 (縮小)	H24～H28	評価前	1,988	1,988
	意見等	過去に2度、当該地に植栽を行っているが現存は1本だけであることを踏まえ、初年度においては試験的に植栽を行い、その状況を見ながら計画的な事業実施に努めることとし、平成24年度においては事業規模を縮小（20本10本）し採択とする。	評価後			2,815	2,815	
45-2	要望 商工労働観光課	クロビイタヤ案内看板設置事業	新ひだか町静内で発見された「新種」クロビイタヤの発見者の偉業を称える顕彰表示板の設置事業	不採択	H24	評価前	486	486
	意見等	絶滅危惧種であり、日高地方を中心に植生するクロビイタヤの重要性は認識するが、発見されたのは明治10年代である。貴重な資源の保護に努めることとし、顕彰表示板の設置については不採択とする。（「しずない桜の会」からの要望）	-		評価後	0	0	
45-3	商工労働観光課	磯遊び場トイレ解体工事	東静内、春立に設置している公衆トイレの解体事業	採択	H24	評価前	627	627
	意見等	行政改革に伴い、平成20年度から閉鎖している。老朽化が進み放置しておくことは危険であることから採択とする。（東静内解体費～170千円、春立解体費～470千円）	評価後			627	627	
45-4	商工労働観光課	うぐいすの森みはらしの広場展望台塗装修繕事業	腐食が進んでいる施設の修繕	不採択	H24	評価前	1,145	1,145
	意見等	施設修繕について町民からの要望はなく、現実に利用者も少ない状況であることから、施設の取り壊しを含め、今後の必要性について検討願いたい。	-			評価後	0	0

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費		
								うち一般財源	
45-5	商工労働観光課	温泉の森キャンプ場公衆便所屋根塗装工事	腐食が進んでいる施設の修繕	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	851	851	
	意見等	温泉の森キャンプ場は年間約1500人が利用する施設であり、利用環境を整えることが必要であるが、温泉の供用が開始される平成25年度から、計画的に事業を実施することとし、事業年度を平成26年度に変更し採択とする。			H26	評価後	851	851	
45-6	商工労働観光課	温泉の森キャンプ場外灯取替修繕	老朽化した街灯を修繕とLEDへの交換	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	462	462	
	意見等	温泉の森キャンプ場は年間約1500人が利用する施設であり、利用環境を整えることが必要であるが、温泉の供用が開始される平成25年度から、計画的に事業を実施することとし、事業年度を平成25年度に変更し採択とする。			H25	評価後	462	462	
46	上下水道課	三石地区第1・第2簡易水道施設改築更新事業	災害時等に大規模な断水になる危険性があることから、配水方式を単一系から複数化(バイパス)に整備するもの	採択	H24~H29	評価前	581,800	0	
	意見等	H22年度事業評価において採択された事業であるが、事業内容及び事業費を変更して実施しようとするものである。				評価後	581,800	0	
47	上下水道課	静内地区上水道及び三石地区簡易水道施設維持管理業務委託	水道施設維持管理業務を民間に委託するもの	不採択	H24~H29	評価前	18,000	18,000	
	意見等	H22年度行政評価と同様、不採択とする。管理運営に関する課題については、課内における体制の見直しで対処願いたい。				-	評価後	0	0
48	農政課	和牛センター事務所改修事業	・事務所の模様替え ・女性専用トイレ及び研修室の設置	採択	H24	評価前	8,400	0	
	意見等	来場者から強い要望があるため採択とするが、施設整備を行う以上は、視察研修の積極的な受入など、事業の方向性を明らかにした上で、必要な改修に取り組むことが必要と考える。(合併補助金)				評価後	8,400	0	
48-1	農政課	農業体験(女性対象)推進インターネット活用整備事業補助金	独身女性による町内農家での農業体験を推進するため、インターネットを活用して、募集周知を図るもの	採択	H24~H29	評価前	3,260	3,260	
	意見等	農家の花嫁対策事業の一環であり採択とするが、内容、管理運営方法などを早急に検討願う。また、町のHPの活用も視野にいたれた検討を併せて行っていただきたい。(地域づくり総合交付金)				評価後	3,260	2,760	
49	公約	水産林務課	新ひだか町野生鳥獣処理場新築事業	エゾシカ解体処理施設を設置	採択	H24~H25	評価前	57,000	29,500
	意見等	焼却施設の設置を行わないなど、建設コストを抑制するためには、ごみ焼却施設に隣接する土地に解体施設を設置することが望ましい(他の場所での建設の場合は、焼却施設の併設が必要である。)が、旧施設の解体と跡地利用を検討している日高中部衛生施設組合との協議が必要であり、建設後の運営方法などについて十分な協議を行っていただきたい。当該事業は町長の公約であり、静内地区猟友会からの要望である。(解体処理能力：3~4頭/日)		評価後			57,000	29,500	
50	要望	水産林務課	土砂流入防止対策事業(仮称)	三石晃舞地区崩落地(中村畜産地先)におけるコンブ漁場への土砂流入防止対策事業に対する地元負担金	評価対象外	H24~H26	評価前	11,900	200
	意見等	国の事業であり、評価対象外とする。		-			評価後	0	0
51	要望	水産林務課	対空射撃場周辺漁業用施設設置助成事業補助金	タコ増殖施設(素焼土管3本組設置)4,000基(静内・三石各地区2,000基)	評価対象外	H24~H26	評価前	69,395	13,878
	意見等	防衛施設周辺整備事業補助金を受けて継続して実施する事業であり、評価対象外とする。		-			評価後	0	0
52	公約	総務企画課	三石地区総合町民センター建設事業	福祉センターの老朽化に伴い、町民が憩い集う芸術文化の交流の場として生涯学習施設を整備するもの	採択	H24~H27	評価前	943,469	108,369
	意見等	既存のふれあいプラザとの明確な役割分担や将来の人口減少などを踏まえ、住民の声を反映させながら、事業の推進に努めていただきたい。(地域づくり総合交付金、合併特例債)		評価後			943,469	108,369	
53	町民福祉課	環境衛生車購入事業	既存車両の老朽化に伴い、三石地区の不法投棄ごみの回収、野犬掃討等に活用する車両を購入するもの	採択	H24	評価前	1,370	1,370	
	意見等	フロントガラス部分の不具合など損傷が著しく、運転者の安全の確保が必要である。また、当該車両は特殊な仕様となっていることから、更新が必要である。				評価後	1,370	1,370	
53-1	町民福祉課	移送サービス車導入事業	車椅子利用者の安全な乗降を確保するため、車椅子リフト付の福祉車両の導入をするもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	3,698	74	
	意見等	移送サービス事業に要する車輛の導入であるが、運行形態などについて委託先(NPOすずらん)と協議を行う必要があることから、1年間見送りとし、H25事業で採択する。また、高齢化に伴い交通弱者の移動手段の確保のために必要な事業であるが、有償化に向けて、関係部署との協議を進めていただきたい。(地域づくり総合交付金、過疎債)				H25	評価後	3,698	74
54	町民福祉課	三石地区循環バス事業	三石地区住民に対する静内方面、浦河方面への足を確保するため、バスを運行するもの	採択	H24~H29	評価前	54,030	54,030	
	意見等	アンケート調査及び利用実績を踏まえ、運行形態等の検討を進めていただきたい。				評価後	54,030	54,030	

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
								うち一般財源
55	管理課	高静小学校体育館屋根改修工事	施設の老朽化により、雨漏りがひどい状況にあることから、屋根防水塗装工事及び腐食箇所の改修を実施する。	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	5,713	5,713
	意見等	平成20年度に一部改修を実施している。校舎全体の保全計画を策定するとともに将来の統廃合を視野にいれ、計画的な事業の推進に努められた。他事業との優先度を勘案し、26年度に事業計画を変更し採択とする。			H26	評価後	5,713	5,713
56	管理課	静内小学校体育館屋根改修工事	施設の老朽化に伴う屋根葺替工事（既存屋根を撤去せず、その上に新たな屋根で覆う。）	採択	H24	評価前	14,691	14,691
	意見等	H22年度事業評価において不採択とされた事業であり、応急処置では対応が不可能となった。学校改修事業においては、最優先で取り組まなければならない状況である。				評価後	14,691	14,691
57	管理課	三石小学校校舎等陸屋根防水工事	校舎陸屋根の破損が著しく、一部は排水が詰まり雨水等が相当溜まる状況にあることから、防水工事を実施する。	不採択	H24	評価前	42,500	42,500
	意見等	他事業との優先度を勘案し、今回は不採択とする。（H27年度以降の事業として計画願いたい。）			-	評価後	0	0
58	管理課	高静小学校児童玄関陸屋根防水工事	児童玄関（屋体側）陸屋根の防水層の破損が著しく、雨漏りの原因ともなっていることから、防水工事を実施する。	不採択	H24	評価前	2,300	2,300
	意見等	他事業との優先度を勘案し、今回は不採択とする。（H27年度以降の事業として計画願いたい。）				-	評価後	0
59	管理課	静内小学校理科室上陸屋根防水工事	陸屋根の破損が著しく、特に理科室天井付近の雨漏りがひどい状況にあることから、防水工事を実施する。	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	2,000	2,000
	意見等	他事業との優先度を勘案し、H25年度に事業計画を変更し採択とする。			H25	評価後	2,000	2,000
60	管理課	学校地下オイルタンク改修事業	危険物の規制に関する規則等の規定により、タンク内面の腐食を防止するためコーティング等の措置を講じるもの	採択	H24	評価前	4,040	4,040
	意見等	法令に基づく事業であり、計画的な事業推進に努められたい。				評価後	4,040	4,040
61	管理課	小中学校電話設備改修事業	既存設備の老朽化により、故障が多発し学校運営業務に支障を来していることから電話機の交換及び配線等の修繕を行うもの	採択	H24～H25	評価前	4,600	4,600
	意見等	2～3年ほど前から、各学校から要望されている事業であり、日常の学校運営にも支障を来している状況であり、特に、3月11日の地震発生時においては災害優先電話（各校1台登録）が使用できなかった学校もあり、児童・生徒の安全確保の面からも必要な事業である。				評価後	4,600	4,600
62	管理課	小中学校施設設備業務	H19年度から休止となっている警備業務を再開するもの（高額な備品の管理や、学校の安全を確保するために必要）	不採択	H24～H29	評価前	17,520	17,520
	意見等	行財政改革の一環として、H19年度から休止している事業である。また、H22年度事業評価においても不採択とされた事業である。当該事業については引き続き、現状で対応願いたい。			-	評価後	0	0
63	管理課	教育用備品等（武道）整備経費	学習指導要領の改正に伴い、中学校での武道習得が必須となったため、柔道着を整備するもの	採択	H24～H29	評価前	4,636	4,636
	意見等	学習指導要領の改正に伴う事業であること、さらに子育て世帯の負担軽減を図るためにも必要であり採択とする。				評価後	4,636	4,636
64	管理課	教師用指導書（中学校）購入事業	中学校学習指導要領の改定に伴い、教師用指導書の購入し、中学校教育の推進を図るもの	採択	H24・H28	評価前	8,000	8,000
	意見等	指導要領の改正を受け、以前から実施している事業であり採択とする。				評価後	8,000	8,000
64-1	管理課	小中学校放送設備改修事業	老朽化により故障が多くなってきた放送設備を改修し、校内における放送環境を確保するもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	6,503	6,503
	意見等	非常時等における校内の連絡体制を確保するためには必要な改修であるが、他事業との優先度を勘案し、一部をH25年度に事業計画を変更し採択とする。（H24～山手小・二中、H25～三中）			H25	評価後	6,503	6,503
65	給食センター	食器洗浄機部品取替修繕	既存の食器洗浄機の老朽化により、ベルト部分に腐食等が発生していることから、部品を交換するもの	採択	H24	評価前	1,263	1,263
	意見等	3機のうち1機については、H21年度に職員が部品の交換をして対応したものであり、今回の改修についても同様に職員で部品交換を行うものである。導入から9年が経過し老朽化に伴い、破損した部品の破片が排水に詰まるなどの障害も発生しているほか、作動しなくなった場合は給食の提供がストップしてしまうことから、早急な対応が必要である。（今回の修繕により、10年程度は使用可能となる見込み。） 14,400ピース x 2機				評価後	1,263	1,263
66	給食センター	栄養管理システム用パーソナルコンピュータ等備上	栄養管理システム用パーソナルコンピュータ機器の更新	不採択	H24～H28	評価前	4,758	4,758
	意見等	使用しているソフトの更新の必要性や機器の状況について精査することが必要であり、本年度においては不採択とする。			-	評価後	0	0
67	給食センター	クローラ水生成装置部品取替修繕	生食用食材等を洗浄するクローラ水生成装置の消耗部品が、使用頻度等により交換が必要な時期を迎えているもの	評価対象外	H24	評価前	720	720
	意見等	簡易的な修繕であり、事業評価対象外とする。			-	評価後	0	0

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
								うち一般財源
68	社会教育課	公民館大集会室ホール昇降ステージ床張替修繕	文化センター休止後、昇降ステージの使用頻度が多くなり、劣化が激しいことから、床を張り替えるもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	1,680	1,680
	意見等	経年に伴い、施設設備等の改修計画を策定し、事業の計画的な推進に努めるべき。当該修繕については、優先度を勘案し事業年度をH25年度に変更し採択とする。(合併補助金)	H25		評価後	1,680	0	
69	社会教育課	公民館・コミュニティセンター陸屋根防水改修工事	既存の陸屋根が耐用年数を超え、支障が生じていることから、これを改修するもの	採択 (事業年度変更)	H24～H26	評価前	53,826	53,826
	意見等	経年に伴い、施設設備等の改修計画を策定し、事業の計画的な推進に努めるべき。当該修繕については、優先度を勘案し事業年度をH26年度に変更し採択とする。	H26～H28		評価後	53,826	53,826	
70	社会教育課	公民館・コミュニティセンター暖房用床下配管更新工事	既存の暖房用床下配管が耐用年数を超え、支障が生じていることから、これを改修するもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	6,941	6,941
	意見等	経年に伴い、施設設備等の改修計画を策定し、事業の計画的な推進に努めるべき。当該修繕については、優先度を勘案し事業年度をH25年度に変更し採択とする。	H25		評価後	6,941	6,941	
71	社会教育課	公民館・コミュニティセンター照明制御設備修繕工事	既存の照明制御設備が耐用年数を超え、支障が生じていることから、これを改修するもの	不採択	H24	評価前	4,795	4,795
	意見等	他事業との優先度を勘案し、今回は不採択とする。(H27年度以降の事業として計画願いたい。)	-		評価後	0	0	
72	社会教育課	公民館・コミュニティセンター暖房用2・3階配管更新工事	既存の暖房用2・3階配管が耐用年数を超え、支障が生じていることから、これを改修するもの	採択	H24	評価前	13,791	13,791
	意見等	経年に伴い、施設設備等の改修計画を策定し、事業の計画的な推進に努めるべき。(史跡等保存管理計画等策定費国庫補助金、史跡等購入費国庫補助金、地域づくり総合交付金)	評価後			13,791	13,791	
73	社会教育課	史跡保存管理計画策定事業	町内の史跡を適切に保存管理するために必要な措置(境界柱の設置、測量図の作成など)を講じるもの	採択	H24～H27	評価前	27,848	13,240
	意見等	国等と協議を進めている、国指定史跡の保存管理計画事業であり採択とする。(史跡等保存管理計画等策定費国庫補助金、史跡等購入費国庫補助金、地域づくり総合交付金)	評価後			27,848	13,240	
74	体育振興課	静内川左岸緑地公園ソフトボール場改修事業	土が痩せて硬くなったソフトボール場に土を補充するなど整備を行うもの	採択 (縮小)	H24	評価前	5,555	5,555
	意見等	来年7月に予定されている実年ソフトボール全道大会に併せ、町ソフトボール協会からの要望事項である。応急処置により事業実施に支障がないよう努めることとし、全面的な改修については、H27以降の実施を視野に検討を進められたい。	評価後			1,100	1,100	
75	体育振興課	ライディングヒルズ静内覆馬場砂入替事業	砂が砕け泥に近い状態となっているライディングヒルズ静内覆馬場の砂を入れ替えるもの	採択	H24・H29	評価前	7,414	7,414
	意見等	当施設の指定管理者や利用者からの要望が多い事業である。年間を通じ覆馬場の使用頻度もたかいく、砂が泥状になると馬体への影響が危惧されるほか利用者の安全面からも対応が必要である。(H15年度に入替えを行っているが、5年に1度の入替えが望ましい。)体育施設の改修計画等を策定し計画的な事業推進に努められたい。(合併補助金)	評価後			7,414	3,707	
76	体育振興課	旭ヶ丘運動広場フェンス取替事業	腐食が激しくフェンスの役割を果たしていない旭ヶ丘運動広場の北側及び東側のフェンスを取り替えるもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	5,534	5,534
	意見等	スポーツ少年団で、毎日使用している施設であるが、他の施設との優先度を勘案し、事業年度をH26年度に変更し採択とする。	H26		評価後	5,534	5,534	
77	体育振興課	古川公園野球場防球ネット補修事業	防球ネットにワイヤーを入れて補強するとともに、痛みのあるひどいネットを張り替えるもの	採択 (事業年度変更)	H24	評価前	851	851
	意見等	毎年修繕で対応している状況にあるが、他の施設との優先度を勘案し、事業年度をH25年度に変更し採択とする。	H25		評価後	851	851	
78	体育振興課	旭ヶ丘運動広場男子トイレ便槽取替事業	便槽にひびが入り現在使用中止としている旭ヶ丘運動広場男子トイレの便槽を取り替えるもの	評価対象外	H24	評価前	571	571
	意見等	スポーツ少年団等が毎日グラウンドを使用している。軽微な改修であり、評価対象外とする。	-		評価後	0	0	
78-1	公約	体育振興課	温水プール管理業務(期間延長)	採択	H24～H29	評価前	159,018	140,238
	意見等	町長の公約である。少年団(約20人)や水泳サークル(約30人)などからも期間延長を望む強い要望があることから、採択事業とする。(1ヶ月の延長によって増加する経費～約2,400千円/年)	評価後			159,018	140,238	
78-2	体育振興課	温水プール可動床アクチュエーター取替修繕	現設備の老朽化に伴う修繕	不採択	H24	評価前	10,000	10,000
	意見等	経年に伴う、施設・設備等の計画的な改修が行われるよう改修計画の策定等に努めることとし、当該事業については納入(保守)業者との協議等を行うこととし、今年度不採択とする。	-		評価後	0	0	
79	中部衛生	ごみ処理事業(旧焼却施設解体跡地利用事業計画)	旧焼却施設の跡地の利用を前提とした財政支援を受けて解体するため、跡地の利用計画を策定するもの	採択	H26～H29	評価前	224,600	53,301
	意見等	以前から解体が急がれている施設であり採択事業とするが、跡地利用に関する新たな施設の必要性等について、十分な協議を進められたい。また、鹿の解体処理施設計画との調整も併せて行っていただきたい。	評価後			224,600	53,301	

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事前評価】

単位：千円

種別	担当課名	事務事業名	事業内容	評価結果	実施年度	区分	総事業費	
							うち一般財源	
80	中部消防	消防車積載小型動力ポンプ更新事業	消防車に積載する小型動力ポンプを更新するもの	採択	H25～H27	評価前	4,500	4,500
	意見等	消火活動に支障のないよう、計画的な整備に努められたい。				評価後	4,500	4,500
81	中部消防	三石地区防火水槽新設・更新事業	防火水槽の耐震性を高めるために必要な新設・更新を行うもの	採択	H25～H28	評価前	36,000	1,800
	意見等	消火活動に支障のないよう、計画的な整備に努められたい。				評価後	36,000	1,800
82	中部消防	消防救急無線デジタル化実施設計	消防救急無線のデジタル化	採択	H25	評価前	4,555	4,555
	意見等	「北海道消防救急無線広域化・共同化及び消防指令業務の共同運用に係る整備計画」に基づく事業であり、採択とする。				評価後	4,555	4,555
83	中部消防	消防救急無線デジタル化整備	消防救急無線のデジタル化	採択	H26	評価前	580,747	0
	意見等	デジタル化への移行に伴う必要な事業であり、採択とする。（緊急消防援助隊設備費補助金、過疎債）				評価後	580,747	0
84	中部消防	デジタル無線機購入事業	消防救急無線のデジタル化	採択	H26	評価前	4,005	3,192
	意見等	デジタル化への移行に伴う必要な事業であり、採択とする。				評価後	4,005	3,192
85	中部消防	高規格救急車購入事業	現車両の老朽化に伴う入替え	採択	H25～H27	評価前	62,000	6,662
	意見等	防衛施設周辺整備事業補助金を活用しながら、計画的な整備に努められたい。（防衛施設周辺整備事業補助金（民生安定））				評価後	62,000	6,662
86	中部消防	消防団員安全装備品整備等事業	消防団員に係る安全装備品の整備	採択	H25	評価前	900	0
	意見等	消防団員の安全の確保のためにも必要な事業である。（補助金採択の結果を受けて事業実施となる予定）（消防団員安全装備等事業助成金）				評価後	900	0
87	図書館	図書館電算システム更新事業 別添資料参照	リース期間満了に伴うシステムの更新	採択 (事業年度変更)	H24～H29	評価前	14,840	14,840
	意見等	リース期間の満了に伴い、新たにシステムを更新し三石図書館との統一したシステムに切り替える必要性は認めるが、計画が進められている新たな静内図書館及び三石図書館建設後のシステムのあり方などについて充分精査が必要である。特に、三石図書館のシステムについては、平成21年度に合併補助金を充当し更新したものである。両図書館の供用開始時期に併せたリース期間の設定なども含め協議が必要である。				評価後	13,853	13,853
88	社会教育課	アイヌ民俗資料館施設修繕	エントランス天井塗装塗り替え。様式トイレ取替及び下水化。	採択	H24	評価前	1,711	1,711
	意見等	貴重なアイヌ文化を紹介する施設として、年間約7,000人の来場者がある。高齢者も多くトイレ等の改修は必要な事業である。（展示替えと併せて、合併補助金を充当）				評価後	1,711	0
89	社会教育課	アイヌ民俗資料館展示替事業	開館30年を迎え、展示物の大幅な見直しを行う。	採択	H24	評価前	828	828
	意見等	貴重な資料を広く紹介するために必要な事業である。また、アイヌ文化振興財団からチセの寄贈を受けておりその有効活用をはかることが必要である。（施設改修とあわせ、合併補助金を充当）				評価後	828	0
合 計						評価前	8,631,385	1,935,496
						評価後	7,978,464	1,657,459

平成23年度行政評価件数一覧表（事後評価）

担当部	担当課	評価件数	評価結果		
			継続	廃止	その他
総務企画部	総務課	8	8		
	企画課	18	17	1	
	契約管財課	0			
	税務課	0			
住民福祉部	福祉課	27	26		1
	生活環境課	9	9		
健康生活部	健康推進課	8	8		
	地域包括支援センター	0			
	静内病院	1	1		
	三石国民健康保険病院	0			
	介護老人保健施設まきば	3	3		
	特別養護老人ホーム静寿園	3	3		
	特別養護老人ホーム蓬萊荘	3	3		
	ケアハウスのぞみ	0			
	デイサービスセンターみついし	1	1		
	みついし居宅介護センター	2	2		
経済部	建設課	11	10	1	
	商工労働観光課	22	19	2	1
	わがまちPR戦略室	1	1		
	上下水道課	10	10		
農林水産部	農政課	42	36	2	4
	水産林務課	45	45		
三石総合支所	総務企画課	1	1		
	町民福祉課	11	11		
教育委員会	管理課	14	14		
	学校給食センター	1	1		
	社会教育課	17	17		
	図書館	3	3		
	女性センターみらい	0	0		
	体育振興課	4	4		
	三石分室教育課	1	1		
議会事務局	0	0			
公平委員会	0	0			
監査委員	0	0			
固定資産評価委員会	0	0			
選挙管理委員会	0	0			
農業委員会	0	0			
日高中部衛生施設組合	0	0			
日高中部消防組合	0	0			
日高中部広域連合	0	0			
合 計		266	254	6	6

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
1	総務課	職員互助会交付金	55,000	継続	全て日高町村会からの助成金を財源としており、町の負担はないことから、継続することに問題はない。
2	総務課	社会保険協会会費	8,000	継続	社会保険に関する最新情報を定期的に入手することができるため、加入は効果的である。
3	総務課	電信電話ユーザー協会会費	6,000	継続	電信電話に関する情報交換ができるほか、同協会が主催する電話対応マナー研修に、毎年、新任職員が参加させていただいており、加入は効果的である。
4	総務課	日高地方安全運転管理者事業主会年会費	12,000	継続	日高管内の交通安全を推進する上で、地域事業者との連携・協力は不可欠である。
5	総務課	静内地区安全運転管理者等協会年会費	45,000	継続	地区内の交通安全を推進する上で、地域事業者との連携・協力は不可欠である。
6	総務課	地方自治情報センター会費	45,000	継続 (検討)	行政情報システムで使用するソフトを格安で購入できるため、加入することにメリットはあるが、システム更新時には、その必要性について改めて検討願いたい。
7	総務課	北海道電子自治体共同運営協議会負担金	10,000	継続 (検討)	「北海道電子自治体プラットフォーム構想」を推進する上で、同協会への加入は効果的であるが、これまでに目立った成果がないため、今後の状況によっては脱会も検討すべきと考える。
8	総務課	自主防災組織資機材整備助成金	600,000	継続	自主防災組織の構築を進める上で、同助成金は効果的である。
9	企画課	防衛施設局周辺整備全国協議会分担金	6,000	継続	駐屯地が所在する自治体として、同協議会との協力・連携や情報収集を図るため、加入は効果的である。
10	企画課	全国基地協議会分担金	1,000	継続	駐屯地が所在する自治体として、同協議会との協力・連携や情報収集を図るため、加入は効果的である。
11	企画課	北海道基地協議会分担金	5,000	継続	駐屯地が所在する自治体として、同協議会との協力・連携や情報収集を図るため、加入は効果的である。
12	企画課	北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会分担金	7,000	継続	駐屯地が所在する自治体として、同協議会との協力・連携や情報収集を図るため、加入は効果的である。
13	企画課	全国過疎地域自立促進連盟北海道支部負担金	46,100	継続	過疎市町村の振興を目的とした各種要望活動や情報の入手、更には関係市町村との連携を図ることができ、加入は効果的である。
14	企画課	全国山村振興連盟北海道支部負担金	37,500	廃止	振興山村としての指定を受けているものの、山村振興計画も策定しておらず、現に具体的な事業も予定していない状況から、加入の効果は極めて低いと考える。(全道で81市町村が加盟)
15	企画課	北海道発電・ダム施設関係市町村協議会負担金	34,000	継続	同協議会では、電源立地交付金に対する要望活動等を行っており、同交付金を受けている当町にとって加入は効果的である。(また、酒井町長が同協議会の副会長となっている。)
16	企画課	姉妹都市交流事業交付金	1,850,000	継続	姉妹都市との親善交流等に対する町民ニーズは多く、今後も事業を円滑に進めて行く上でも、町の負担は効果的である。
17	企画課	生活路線バス路線維持費補助金	13,723,000	継続	高齢者等の交通弱者の足となるべき公共交通機関の維持確保は、今後においても必要不可欠である。
18	企画課	辺地共聴施設整備事業補助金	193,867,000	継続	地上デジタル放送の難視聴対策として設置するアンテナ等については、多額の費用がかかることから、町民の負担軽減と、難視聴帯の解消を図る上で、同補助金は効果的である。(H27で終了予定)
19	企画課	全国ホースサミット協議会負担金	20,000	継続	加入の効果は低いが、H24年度で解散する予定であり、関係市町村との関係もあることから、途中脱会するまでの必要性はないと考える。
20	企画課	日高経済懇話会会費	10,000	継続	日高地方の経済団体のリーダー等との意見交換ができる貴重な機会であり、加入の効果はある。
21	企画課	日本広報協会負担金	15,000	継続	広報作成に関する情報情報誌の発行や各種セミナーの開催などを通じ、技術・知識の向上を図ることができることから、加入は効果的である。
22	企画課	北方領土復帰期成同盟負担金	10,000	継続	全道市町村や関係団体等が協力・連携して活動を展開していくために、加入は必不可少である。
23	企画課	新ひだか町自衛隊協会の会費	100,000	継続	自衛隊との連携や相互理解を促進するためにも、加入は効果的である。
24	企画課	北海道農林統計協会会費	23,000	継続	同協会が作成する各種統計資料は、第1次産業を基幹産業とする当町にとって重要なものであり、加入は効果的である。
25	企画課	静内民族文化保存会運営費補助金	100,000	継続	貴重なアイヌ文化を保存、伝承していく上で、当該団体への補助は効果的である。
26	企画課	伝承活動等奨励補助金	293,000	継続	貴重なアイヌ文化を保存、伝承していく上で、当該団体への補助は効果的である。
27	福祉課	新ひだか町民生委員児童委員協議会補助金	7,428,000	継続	民生委員活動を円滑に行う上で、同協議会が果たす役割は大きく、今後においても継続した運営を図る必要があることから、同協議会への補助は必要不可欠である。
28	福祉課	新ひだか町社会福祉協議会補助金	44,336,000	継続	同協議会は様々な社会福祉事業を展開しており、当町における社会福祉の増進を図る上で、同協議会への補助は効果的である。
29	福祉課	シャクシャイン記念館運営費補助金	2,175,000	継続	アイヌの伝統的な儀式や集会等を行う施設であり、今後においても適切に管理・運営していく必要があることから、当該補助金は必要不可欠である。
30	福祉課	北海道アイヌ協会新ひだか支部運営費補助金	9,301,000	継続	アイヌの社会的地位の向上と、文化の保存・伝承を図るためには、同支部を安定的に運営していく必要があることから、当該補助金は必要不可欠である。
31	福祉課	(社)静内ベテカリ補助金	206,000	継続	当該団体は様々な社会福祉事業を展開しており、当町における社会福祉の増進を図る上で、当該団体への補助は効果的である。
32	福祉課	遺族会補助金	52,000	継続	町内における戦没者英霊の顕彰や戦没者遺族の福祉向上等を図るために、同会への補助は効果的である。
33	福祉課	母子福祉資金利子補給金	5,000	継続	現対象者に係る償還期間がH25で終了するため、H26以降は廃止する。
34	福祉課	児童デイサービス利用者助成金	104,000	継続 (検討)	民間事業所でサービスを受ける児童に対する助成であるが、これまでに実績はないことから、今後の見込みを含めて、制度自体の必要性を検証すべきと考える。
35	福祉課	地域活動支援センター事業補助金	6,000,000	継続	障がい者が在宅で生活を送るために必要な各種訓練や交流促進を行う場を確保するため、事業者に対する補助は効果的である。
36	福祉課	重度心身障がい者日中活動支援事業補助金	788,000	継続	重度心身障がい者の日常生活への支援サービスを継続的に供給していくため、事業者に対する補助は効果的である。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23 予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
37	福祉課	新ひだか町静内身体障がい者福祉協会補助金	96,000	継続 (検討)	障がい者同士の親睦交流や福祉の増進を図る上で、同協会への補助は効果的である。ただし、三石地区(No.219)と金額に大きな差があることから、整合性を図るべきと考える。(会員150名に対して、年間96,000円を支給)
38	福祉課	新ひだか町知的障がい者職協会補助金	32,000	継続	障がい者を雇用する事業所同士の親睦交流や福祉の増進を図る上で、同協会への補助は効果的である。
39	福祉課	新ひだか町手をつなぐ育成会補助金	77,000	継続	知的障がい者を持つ親同士の親睦交流や福祉の増進を図る上で、同協会への補助は効果的である。
40	福祉課	全道・日高管内老人クラブ連合会補助金	270,000	継続	単位老人クラブの活動を円滑に推進する上で、同連合会の役割は重要であり、当該補助は効果的である。
41	福祉課	老人クラブ連合会補助金	2,173,000	継続	単位老人クラブの活動を活発化する上で、当該補助は効果的である。
42	福祉課	高齢者等福祉列車助成金	1,550,000	継続 (検討)	三石地区のコミュニティバスが恒常的に運行されることをベースとした検証を行い、その効果や必要性等について再検討すべきと考える。
43	福祉課	認定こども園施設整備事業補助金	8,303,000	評価対象外	債務負担行為設定済
44	福祉課	私立認定保育所補助金(一時預かり)	574,000	継続	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳幼児を保護するため、当該補助は効果的である。
45	福祉課	私立認定保育所補助金(延長保育)	4,900,000	継続	就労の都合により、夜間において保育を受けることが困難な乳幼児を保護するため、当該補助は効果的である。
46	福祉課	静内ベビーホーム補助金	882,000	継続	女性の社会進出等に伴い、乳児の段階から施設での保育を望む声が増加しており、これに対応できる環境の確保が必要であることから、当該補助は効果的である。
47	福祉課	道央ブロック児童館協議会負担金	7,200	継続	児童館運営に関する情報収集や各種研修への参加など、施設の質を向上させる上で、同協議会への加入は効果的である。
48	福祉課	日高地区児童福祉施設運営協議会負担金(静内保育所)	9,000	継続	保育所運営に関する情報収集や各種研修への参加など、施設の質を向上させる上で、同協議会への加入は効果的である。
49	福祉課	北海道社会福祉協議会負担金(静内保育所)	29,000	継続	保育所運営に関する情報収集や各種研修への参加など、施設の質を向上させる上で、同協議会への加入は効果的である。
50	福祉課	日高地区児童福祉施設運営協議会負担金(東静内保育所)	9,000	継続	保育所運営に関する情報収集や各種研修への参加など、施設の質を向上させる上で、同協議会への加入は効果的である。
51	福祉課	北海道社会福祉協議会負担金(東静内保育所)	25,000	継続	保育所運営に関する情報収集や各種研修への参加など、施設の質を向上させる上で、同協議会への加入は効果的である。
52	福祉課	青少年健全育成運動推進協議会補助金	300,000	継続	「ふるさと安全パトロール」や「子ども110番ボニーの家」など、青少年の健全育成のために各種事業を展開しており、今後も継続的な運営が望まれることから、当該補助は効果的である。
53	福祉課	北海道青少年育成協会賛助会費	10,000	継続	青少年健全育成に関する情報収集や道内市町村との連携を図る上で、同協会への加入は効果的である。
54	生活環境課	新ひだか町交通安全推進協議会交付金	10,039,000	継続	町内における交通安全対策を円滑に推進する上で、同協議会の役割は重要であり、今後も継続的な運営が望まれることから、当該交付金は効果的である。
55	生活環境課	新ひだか町防犯協会補助金	491,000	継続	町内における防犯対策を円滑に推進する上で、同協会の役割は重要であり、今後も継続的な運営が望まれることから、当該交付金は効果的である。
56	生活環境課	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1,750,000	継続	資源循環型社会を形成する上で、同システムの普及は重要であることから、当該補助金は効果的である。
57	生活環境課	合併浄化槽設置整備事業補助金	7,930,000	継続	下水道認可区域外における公衆衛生を向上させるためには、浄化槽の設置が望まれることから、当該補助は効果的である。
58	生活環境課	公衆浴場経営対策事業補助金	353,000	継続	住民の保健衛生上不可欠な公衆浴場を安定的に運営していくため、当該補助金は効果的である。
59	生活環境課	環境衛生協会補助金	665,000	継続	町内の環境保全、美化を推進する上で、同協会の役割は重要であり、今後も継続的な運営が望まれることから、当該補助は効果的である。
60	生活環境課	蜂駆除助成金	165,000	継続	利用者負担の軽減(4,000円 2,000円)を求める声があるようであるが、現在の助成金額でも大きな支障はないと思われることから、現行どおり継続すべきと考える。
61	生活環境課	リサイクル活動奨励金	2,940,000	継続	資源回収活動を推進する上で、当該奨励金は効果的である。
62	生活環境課	消費者協会補助金	179,000	継続	同協会は消費者に対する情報提供や普及啓発活動など、消費者行政に関して重要な役割を担っており、今後も継続的な運営が望まれることから、同協会への補助は効果的である。
63	健康推進課	訪問看護ステーション運営負担金	700,000	継続	当町における在宅ケアの基盤整備と保健福祉の向上を図る上で、同ステーションの役割は重要であり、当該負担は効果的である。
64	健康推進課	日高中部介護保険事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
65	健康推進課	北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会会費	30,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
66	健康推進課	健康まつり負担金	100,000	継続	健康意識の向上を図る上で、当該まつりの開催は重要であり、これを運営するための経費負担は妥当である。
67	健康推進課	北海道市町村保健活動連絡協議会負担金	5,000	継続	保健活動に関する情報収集や研修機会の確保など、保健活動を円滑に進める上で、当該協議会への加入は効果的である。
68	健康推進課	インフルエンザ予防接種助成金	8,250,000	継続	ワクチン接種を促進することにより、罹患の防止と医療費の抑制を図るため、当該助成金は効果的である。
69	健康推進課	任意予防接種助成金	20,700	継続	ワクチン接種を促進することにより、罹患の防止と医療費の抑制を図るため、当該助成金は効果的である。
70	健康推進課	住民検診等検診費用助成金	10,000,000	継続	定期的な検診を促進することにより、罹患の防止と医療費の抑制を図るため、当該助成金は効果的である。
71	静内病院	日高中部介護保険事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
72	静寿園	日高管内老人福祉施設協議会負担金	10,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
73	静寿園	日胆地区老人福祉施設協議会負担金	7,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
74	静寿園	日高中部介護保険事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
75	蓬萊荘	日高管内老人福祉施設協議会負担金	10,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
76	蓬萊荘	日胆地区老人福祉施設協議会負担金	7,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
77	蓬萊荘	日高中部介護保険事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
78	まきば	全国老人保健施設協議会負担金	75,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
79	まきば	北海道老人保健施設協議会負担金	36,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
80	まきば	日高中部介護サービス事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
81	デイみついし	日胆地区老人福祉施設協議会負担金	3,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
82	みついし居宅センター	日高中部介護保険事業所協会負担金	5,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
83	みついし居宅センター	北海道ホームヘルプサービス協会会費	23,000	継続	介護に関する情報収集や研修機会の確保など、介護サービスの質の向上を図る上で、当該協会への加入は効果的である。
84	建設課	治水促進期成会補助金	24,000	継続	H24で事業終了予定
85	建設課	北海道河川環境整備促進協議会負担金	8,000	継続	河川環境整備に関する北海道や中央への要望活動を行う上で、同協議会への加入は効果的である。
86	建設課	北海道治水砂防海岸事業促進同盟負担金	70,000	継続	治水砂防海岸事業に関する北海道や中央への要望活動を行う上で、同協議会への加入は効果的である。
87	建設課	北海道道路整備促進協会負担金	49,000	継続	道路整備に関する北海道や中央への要望活動を行う上で、同協議会への加入は効果的である。
88	建設課	北海道補助ダム促進協会負担金	10,000	継続	補助ダム事業に関する北海道や中央への要望活動を行う上で、同協議会への加入は効果的である。
89	建設課	防犯灯維持管理費交付金	10,310,000	継続 (減額)	担当課評価どおり、町の負担を100%から75%へと減額すべきと考えるが、実施にあたっては地域自治会と十分な合意形成を図るべきと考える。
90	建設課	全国街路事業促進協議会負担金	8,000	継続	街路事業に関する情報収集や研修機会の確保など、事業を円滑に進める上で、同協議会への加入は効果的である。
91	建設課	北海道まちづくり促進協会会費	25,000	廃止	H23年3月で同協会が解散したため、廃止とする。(解散後、新たに北海道まちづくり協議会が発足したが、特別会員としての加入であり、会費負担は発生しない。)
92	建設課	日本公園緑地協会会費	28,000	継続	公園緑地に関する情報収集や調査研究など、事業を円滑に進める上で、同協会への加入は効果的である。
93	建設課	町営住宅防犯灯維持管理交付金	1,257,000	継続	住民による防犯灯の適正な管理を促進し、周辺における防犯性を向上させる上で、当該交付金は効果的である。
94	建設課	北海道災害復旧促進協会負担金	70,000	継続	災害復旧に関する要望活動や研修機会の確保など、事業を円滑に進める上で、同協会への加入は効果的である。
95	商工労働観光課	ふれあいの森整備事業補助金(歌笛地区)	150,000	継続 (検討)	景勝地整備を促進する上で、当該補助は効果的であると考えられるが、内容的には民有地(神社敷地)の整備であり、その経費を町が負担することの妥当性が見えない。実施にあたっては、基本的な考え方をきちんと整理すべきと考える。(神社敷地となると政教分離の問題もあり)
96	商工労働観光課	ふれあいの森整備事業補助金(本桐地区)	100,000	継続 (検討)	景勝地整備を促進する上で、当該補助は効果的であると考えられるが、内容的には民有地(神社敷地)の整備であり、その経費を町が負担することの妥当性が見えない。実施にあたっては、基本的な考え方をきちんと整理すべきと考える。(寺院敷地となると政教分離の問題もあり)
97	商工労働観光課	新ひだか町シルバー人材センター事業補助金	8,000,000	継続 (検討)	同センターの安定的な運営に必要な補助であると考えられるが、事業分げにおいて国庫補助が減額されていることから、町の補助についても見直し(減額)を検討すべきと考える。(ただし、施設周辺の草刈等を同センターが無償で行っていることを考慮すべき)
98	商工労働観光課	技能者人材育成事業補助金	500,000	継続	技能者の育成と就業機会の確保を図る上で、当該補助は効果的である。
99	商工労働観光課	労働文化事業補助金	660,000	継続	労働者間の交流や労働学習の場を確保するなど、労働環境を向上させる上で、当該補助は効果的である。
100	商工労働観光課	北海道シルバー人材センター連合会賛助会費	50,000	継続	高齢者における生きがいの探求と就業機会の確保のため、当該センターの役割は重要であることから、町が賛助会員として加盟し、その活動を支援することは効果的である。
101	商工労働観光課	商工業振興事業補助金	20,336,000	継続	企業の経営改善と地元商工業の振興を図る上で、商工会が果たす役割は大きく、将来にわたって安定的に運営されることが望まれることから、当該補助は効果的である。
102	商工労働観光課	地域中小商業活性化商店街活動事業補助金	680,000	継続	中心商店街における様々なイベントや調査研修活動を支援することにより、地域経済の活性化に資することができるため、当該補助は効果的である。
103	商工労働観光課	北海道中小企業団体中央会負担金	90,000	継続 (検討)	町の加盟に目立ったメリットが見えないことから、基本的には脱会すべきと考えるが、これによる町内の中小企業への影響も考えられることから、とりあえず継続とする。脱会の適否について十分に検討のうえ、今後の方向性を決めていきたい。
104	商工労働観光課	三石商工業施設改善奨励交付金	14,000	評価対象外	H23年で対象者がいなくなることから、制度を廃止とする。
105	商工労働観光課	北海道中小企業総合支援センター賛助会費	60,000	廃止	町が加盟することのメリットが見えず、脱会したとしても大きな支障はないと考える。(全道1,458の企業や団体が加盟)
106	商工労働観光課	しずない桜まつり実施負担金	7,600,000	継続 (減額)	まつり開催時の駐車スペースを拡大するために行う内路側帯の砂利整正転圧作業分の経費を削減するものである。(H23から実施することで考えていたが、様々な状況を勘案した結果、そこまでの経費をかける必要がないと担当課が判断したものであり、減額は妥当と考える。)
107	商工労働観光課	新ひだか夏まつり実施負担金	5,600,000	継続 (減額)	歌謡ショーに係る経費を削減するものである。(H23は「合併5周年記念」ということで歌謡ショーを開催したが、H24からは通常の開催内容に戻すものであり、減額は妥当と考える。)
108	商工労働観光課	みついし蓬萊山まつり実施負担金	3,000,000	継続	三石地区における最大のイベントとして地域に定着しており、地域の活性化と地場産品のPR効果が見込めることから、地元自治体としての負担は妥当と考える。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
109	商工労働観光課	(財)日本釣振興会北海道地区支部静内副支部放流事業補助金	96,000	継続 (拡充)	当該団体は環境保護や観光振興に貢献しており、その運営を補助することは効果的と考えるが、行率により20%減となっている。H23から多くの補助金が増額される中、当該補助は20%減のままであり、当該団体からも復活要望があることから、金額を増額すべきと考える。
110	商工労働観光課	ウインターデ・ライト実施補助金	400,000	継続	冬期間における唯一のイベントとして地域に定着しており、地域の活性化にも貢献していることから、安定的に運営していくためにも、町の支援は効果的と考える。
111	商工労働観光課	観光協会補助金	10,783,000	継続	当該団体は、来町者に対する観光案内や特産品販売など、当町の観光振興の核として重要な役割を果たしていることから、安定的に運営していくためにも、町の支援は効果的と考える。
112	商工労働観光課	北海道観光地所在町村協議会負担金	9,500	廃止	町が加盟することのメリットが見えず、脱会したとしても大きな支障はないと考える。 (全道で61市町村が加盟)
113	商工労働観光課	日本さくらの会負担金	5,000	継続	桜を観光資源とする市町村間の情報交換や、加盟市町村の連携による啓蒙活動等を展開することができることから、加入は効果的であると考える。
114	商工労働観光課	北海道さくらの会負担金	10,000	継続	桜を観光資源とする市町村間の情報交換や、加盟市町村の連携による啓蒙活動等を展開することができることから、加入は効果的であると考える。
115	商工労働観光課	馬産地日高活性化事業負担金	12,000	継続	当該団体は、主として道外者に馬産地「ひだか」をPRする活動を行っており、当町の振興発展に寄与していることから、関係自治体として応分の負担をすることは妥当と考える。
116	商工労働観光課	北海道「道の駅」連絡会負担金	50,000	継続	「道の駅」という名称を使用する上で、当該連絡会への加盟は必須となっている。
117	わかまちPR戦略室	北海道移住促進協議会負担金	50,000	継続	当該協議会のホームページに滞在移住の情報を掲載できるほか、各種フェア等に安価で参加することができることから、加入は効果的である。
118	上下水道課	下水道使用料徴収事務負担金(公共下水道)	18,342,000	継続	下水道使用料を水道料金と一緒に徴収することが効果的であるため、これに伴う事務経費を負担することは妥当である。
119	上下水道課	下水道使用料徴収事務負担金(特定環境保全公共下水道)	258,000	継続	下水道使用料を水道料金と一緒に徴収することが効果的であるため、これに伴う事務経費を負担することは妥当である。
120	上下水道課	日本下水道協会負担金	87,900	継続	下水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、下水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
121	上下水道課	日本下水道協会北海道地方支部負担金	41,100	継続	下水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、下水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
122	上下水道課	全国町村下水道推進協議会北海道支部会費	8,000	継続	下水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、下水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
123	上下水道課	日本水道協会会費	96,790	継続	水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
124	上下水道課	日本水道協会北海道地方支部会費	38,500	継続	水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
125	上下水道課	日本水道協会北海道地方支部道南地区協議会会費	5,000	継続	水道事業に関する情報収集や1町では対応が困難な事業(要望活動や研修会)など、水道事業を円滑に進めるため、加入は効果的である。
126	上下水道課	下水道普及対策奨励金	1,018,000	継続	公共下水道利用可能区域内において水洗化を普及させる上で、当該奨励金は効果的である。
127	上下水道課	水洗便所改造等資金融資あっせん利子補給金	156,000	継続	公共下水道利用可能区域内において水洗化を普及させる上で、当該利子補給は効果的である。
128	農政課	大家畜経営改善支援資金利子補給補助金	173,000	評価対象外	債務負担行為設定済み
129	農政課	天災特別対策資金利子補給補助金	21,000	評価対象外	債務負担行為設定済み
130	農政課	農業経営基盤強化資金利子補給補助金	1,913,000	評価対象外	債務負担行為設定済み
131	農政課	農業施設資金利子補給補助金	561,000	継続	生産基盤の強化と農家経営の安定化を図る上で、当該利子補給は効果的である。
132	農政課	新規就農促進対策事業補助金	34,000	継続	新規就農者を確保する上で、当該利子補給は効果的である。
133	農政課	農業後継者育成推進事業補助金	1,081,000	継続	担い手の確保・育成に関し、地域における主体的な取組みを促進する上で、当該補助は効果的である。
134	農政課	稲作振興事業補助金	63,000	継続	関係農家が集まって設立した生産団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
135	農政課	花き振興会補助金	195,000	継続	関係農家が集まって設立した生産団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
136	農政課	水稻振興会補助金	156,000	継続	関係農家が集まって設立した生産団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
137	農政課	そ菜振興事業補助金	125,000	継続	関係農家が集まって設立した生産団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
138	農政課	農事実行組合補助金	145,000	継続	農政関係事務の円滑な処理のために組織されている組合であり、農政全般に関わる情報伝達や合意形成などに重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
139	農政課	日高中部地区農業改良連絡協議会負担金	658,000	継続	日高中部における農業の改善を目的とし、町、農協、普及センターなどを構成員として設立した団体であり、土壌診断など、安定的な農家経営のために大きな役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
140	農政課	麦作研究会補助金	78,000	継続	関係農家が集まって設立した生産研究を行う団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
141	農政課	野菜振興会補助金	156,000	継続	関係農家が集まって設立した生産団体であり、農業振興に重要な役割を果たしていることから、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
142	農政課	施設園芸地力増進対策事業補助金	180,000	廃止	当初からH21から3年間の期限付きで補助していることから、廃止は妥当と考える。
143	農政課	良食味米生産推進対策事業補助金	737,000	廃止	当初からH21から3年間の期限付きで補助していることから、廃止は妥当と考える。
144	農政課	農業振興施設等整備事業補助金(しずない)	3,596,000	継続	国内外との産地競争に対応していくため、また、軽種馬からの経営転換やUターン後継者などを支援するためには、生産施設の整備が重要であるが、施設整備には多額の経費がかかることから、これを促進するための補助は効果的である。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
145	農政課	農業振興施設等整備事業補助金(みついし)	2,855,000	継続	アスファルの生産拡大や猛暑等に対応していくためには、生産施設の整備が重要であるが、施設整備には多額の経費がかかることから、これを促進するための補助は効果的である。
146	農政課	新ひだか町鳥獣被害防止対策協議会補助金	10,000	継続	有害鳥獣による農林業への被害を軽減するには、当該協議会による活動が必要不可欠であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
147	農政課	北海道農業担い手育成センター会費	215,000	継続	新規就農者に関する情報を入手することができるなど、地域農業の担い手を育成していくために、当該センターへの加入は効果的である。
148	農政課	ホッカイドウ競馬支援事業負担金	2,700,000	継続	当町の基幹産業である軽種馬産業を振興発展のため、ホッカイドウ競馬の支援することは妥当である。
149	農政課	軽種馬販売対策事業補助金	80,000	継続	軽種馬を取りまく厳しい産地競争に対応していくためには、地域生産者と一体となった取組みを推進していくことが重要であり、その活動を促進するために町補助は効果的と考える。
150	農政課	黒毛和牛生産基盤安定化支援対策事業補助金	3,550,000	継続	軽種馬販売低迷の中において、和牛生産への経営転換を図ることは地域産業を守る上で重要なことであるが、それには多額の投資を必要とすることから、これに対する財政的な支援は効果的である。
151	農政課	軽種馬生産振興会事業補助金(しずない)	124,800	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、その運営を支援するための補助は妥当である。
152	農政課	軽種馬生産振興会事業補助金(みついし)	546,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
153	農政課	乳牛検定組合事業補助金(しずない)	627,300	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
154	農政課	乳牛検定組合事業補助金(みついし)	54,600	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
155	農政課	農用馬振興会補助金	55,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
156	農政課	養豚連絡協議会補助金	55,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
157	農政課	酪農ヘルパー利用組合事業補助金	949,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
158	農政課	酪農振興会補助金(しずない)	93,600	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
159	農政課	酪農振興会補助金(みついし)	54,600	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
160	農政課	和牛生産改良組合補助金(しずない)	117,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
161	農政課	和牛生産改良組合補助金(みついし)	78,000	継続	畜産業の振興や農家経営の安定化を図るために必要な研修や講習などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
162	農政課	草地基盤強化対策事業費補助金	459,000	継続	畜産業経営の基盤となる草地を適正に管理するための土壌診断や改良などを行う当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
163	農政課	家畜品評価負担金	80,000	継続	家畜の品質向上に主眼をおいた当該団体の活動は重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的と考える。
164	農政課	日高東部酪農ヘルパー利用組合負担金	225,000	継続	家畜を扱う上での負担を軽減するための当該組合活動は、酪農家の安定的な経営を進める上で重要であり、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
165	農政課	北海道酪農畜産協会負担金	20,000	継続	当該団体は、酪農畜産に関する経営指導や調査研究など、畜産業の振興発展のために重要な役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
166	農政課	黒毛和牛登録会費	20,000	継続	和牛生産に関する情報収集が可能になることにより、種牛の分析などが円滑に行えることから、当該団体への登録は効果的である。
167	農政課	北海道産牛肉情報公開システム参加負担金	15,000	継続	安全・安心な食材提供の観点から、販売する牛肉に関する生産履歴などの情報公開が求められている中、当町が自前で情報公開を行うよりも、当該システムに参加した方が効果的である。
168	農政課	土地改良事業推進交付金	432,000	終期設定	改良区業務については、H23から町が委託を受けて処理していることから、交付金の必要性は低いものと考えられるが、改良区側との協議の経過もあり、直ちに廃止することが困難な状況であることから、H25までの期限付きの交付金とする。(当初の約束どおり)
169	農政課	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	2,400,000	継続	農業水利施設の有する多面的機能を発揮するためには、地域での管理運営が望まれるところであることから、管理団体の運営を支援する当該補助は効果的である。
170	水産林務課	猟友会活動奨励金(静内)	50,000	継続	有害鳥獣駆除員を安定的に確保していくためには、当該団体からの人材紹介等が必要不可欠であることから、その活動を奨励することは効果的である。
171	水産林務課	猟友会活動奨励金(三石)	50,000	継続	有害鳥獣駆除員を安定的に確保していくためには、当該団体からの人材紹介等が必要不可欠であることから、その活動を奨励することは効果的である。
172	水産林務課	未来につなぐ森づくり推進事業補助金(日高中部)	5,200,000	継続	当該事業により、森林所有者の造林費用の軽減が図られ、確実な造林が推進されることから、当該補助は効果的である。
173	水産林務課	未来につなぐ森づくり推進事業補助金(日高東部)	5,850,000	継続	当該事業により、森林所有者の造林費用の軽減が図られ、確実な造林が推進されることから、当該補助は効果的である。
174	水産林務課	森林整備地域活動支援交付金(日高中部)	1,881,800	継続	当該事業により、森林所有者における間伐、保育費用の軽減が図られ、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、当該補助は効果的である。
175	水産林務課	森林整備地域活動支援交付金(日高東部)	4,004,800	継続	当該事業により、森林所有者における間伐、保育費用の軽減が図られ、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、当該補助は効果的である。
176	水産林務課	緑化推進委員会負担金	1,168,000	継続	植樹等の緑化運動を展開する当該委員会の活動により、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
177	水産林務課	私有林公費事業補助金(日高中部)	1,216,000	継続	当該事業により、森林所有者における間伐、保育費用の軽減が図られ、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、当該補助は効果的である。
178	水産林務課	私有林公費事業補助金(日高東部)	1,830,000	継続	当該事業により、森林所有者における間伐、保育費用の軽減が図られ、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、当該補助は効果的である。
179	水産林務課	森林作業員就業条件整備事業負担金	591,000	継続	当該事業により、森林作業員の就労の長期化・安定化が図られ、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、当該負担は効果的である。
180	水産林務課	全国森林環境税創設促進連盟負担金	20,000	継続	林政行政の振興を図るためには、関係自治体等との連携や情報交換等が重要であることから、当該連盟への加盟は効果的である。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
181	水産林務課	北海道国土緑化推進委員会日高支部会費	10,000	継続	植樹等の緑化運動を展開する当該委員会の活動により、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
182	水産林務課	北海道造林協会負担金	136,000	継続	造林事業の推進や林業の担い手育成を推進する上で、当該協会の活動は重要であることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
183	水産林務課	北海道治山・林道協会日高支部会費	292,000	継続	治山・林道事業に関する普及啓蒙、技術向上等を図る上で、当該協会の活動は重要であることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
184	水産林務課	北海道森と緑の会負担金	10,000	継続	植樹等の緑化運動を展開する同会の活動により、森林の有する多面的機能の発揮や居住環境の保全が図れることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
185	水産林務課	林道安全協会負担金	20,000	継続	林道等の通行の安全を確保する上で、当該協会の活動は重要であることから、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
186	水産林務課	林野火災予防対策協議会負担金	150,000	継続	関係機関との協力のもとに林野火災予防対策を講じるために、町、森林組合、森林管理署などの協力を得て設立している協議会であり、負担は妥当と考える。
187	水産林務課	北海道水源林造林協議会負担金	13,000	継続	関係機関との連携や事業に必要な情報収集など、水源林造成事業の推進を図る上で、当該協議会への加盟は効果的である。
188	水産林務課	日高中部森林組合賦課金	403,000	継続	当該組合は、町有林の効率的かつ適正な管理に大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
189	水産林務課	日高東部森林組合負担金	277,000	継続	当該組合は、町有林の効率的かつ適正な管理に大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の負担は効果的と考える。
190	水産林務課	日本水難救済会救難所補助金(静内)	450,000	継続 (検討)	海難・水難救助体制の整備と水難防止思想の普及を図る上で、救難所の運営を支援することは効果的と考えるが、補助金の算定において、三石地区(No.191)と大きな差があることから、要綱等により基準を明確にし、地区間の公平性を確保すべきと考える。
191	水産林務課	日本水難救済会救難所補助金(三石)	800,000	継続 (検討)	海難・水難救助体制の整備と水難防止思想の普及を図る上で、救難所の運営を支援することは効果的と考えるが、補助金の算定において、静内地区(No.190)と大きな差があることから、要綱等により基準を明確にし、地区間の公平性を確保すべきと考える。
192	水産林務課	静内対空射撃場周辺漁業用施設設置助成事業補助金	20,880,000	継続	国庫補助事業に伴う地元負担分であり、補助は妥当と考える。
193	水産林務課	エソパフワン二種苗放流事業補助金	7,450,000	継続	水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげており、今後も継続的に行っていく必要があることから、当該補助は効果的であると考える。
194	水産林務課	ホッキ稚貝購入放流事業補助金	2,850,000	継続	水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげており、今後も継続的に行っていく必要があることから、当該補助は効果的であると考える。
195	水産林務課	地域魚種栽培振興事業補助金	1,300,000	継続	水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげており、今後も継続的に行っていく必要があることから、当該補助は効果的であると考える。
196	水産林務課	地域的回遊性魚種栽培振興事業補助金	1,343,000	継続	水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげており、今後も継続的に行っていく必要があることから、当該補助は効果的であると考える。
197	水産林務課	日高管内さけます増殖事業協会負担金	20,000	継続	さけ・ます資源増大を図るため、管内の関係機関や漁業者とともに組織した団体であり、水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげていることから、町の負担は効果的と考える。
198	水産林務課	北海道さけます増殖事業協会負担金	10,000	継続	さけ・ます資源増大を図るため、道内の関係機関や漁業者とともに組織した団体であり、水産資源の維持増大を図る上で大きな成果をあげていることから、町の負担は効果的と考える。
199	水産林務課	北海道栽培漁業振興公社負担金	32,000	継続	当該公社に加盟することにより、種苗の購入や栽培漁業における新技術の情報収集等ができるため、加入は効果的である。
200	水産林務課	外来船誘致対策事業補助金	200,000	継続	外来船誘致に伴う諸問題の解決に向け、本事業は高い効果を発揮していることから、引き続き事業を継続していく上で、当該補助は効果的である。
201	水産林務課	環境・生態系保全対策協議会負担金	4,750,000	継続	漁場環境や生態系の保全のため、当該協議会は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、当該補助は効果的と考える。
202	水産林務課	漁業後継者育成対策事業補助金	128,000	継続	漁業後継者に対する研修や交流機会活動を行う漁協青年部活動を支援するものであり、担い手育成のために今後とも継続的な活動が望まれることから、当該補助は効果的である。
203	水産林務課	漁業実行組合補助金	60,000	継続	漁業者の意見集約や連絡調整のために、当該組合は重要な役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、当該補助は効果的である。
204	水産林務課	沿岸漁家活性化特別対策資金利子補給補助金	422,000	継続	漁業経営の健全化を図る上で、当該利子補給は効果的である。(H25で終了予定)
205	水産林務課	漁業近代化資金利子補給補助金	3,281,000	継続	漁業経営の近代化を図る上で、当該利子補給は効果的である。
206	水産林務課	コンブ輸入割当制度堅持北海道自治体協議会負担金	5,000	継続	水産物輸入自由化に係る諸問題を解決するため、当該協議会は大きな役割を果たしており、町の加入は効果的である。
207	水産林務課	都市漁村交流推進協議会負担金	10,000	継続 (検討)	町の加盟に自立的メリットが見えないため、基本的には脱会すべきと考えるが、都市交流については必要な事業であり、当該協議会の活用を検討する余地もあることから、とりえず継続とする。脱会の適否について十分に検討のうえ、今後の方向性を決めていただきたい。
208	水産林務課	日高産真ツブブランド化実行委員会負担金	30,000	継続	日高産真ツブのブランド化に向け、当該委員会は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
209	水産林務課	北海道マリンビジョン21促進期会負担金	20,000	継続	北海道におけるマリンビジョン計画の推進のため、当該期会会は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
210	水産林務課	北海道漁船海難防止・水難救済センター負担金	255,000	継続	漁船海難防止と水難救済活動の充実強化のため、当該センターは大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
211	水産林務課	北海道水産会負担金	50,000	継続	北海道における水産業の振興のため、当該団体は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
212	水産林務課	三石地域マリンビジョン協議会事業補助金	131,000	継続	三石地域におけるマリンビジョン計画の推進のため、当該協議会は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
213	水産林務課	漁港利用料等徴収事務取扱交付金	491,000	継続	漁船の漁港利用に係る許可等の事務を漁組が一括で処理するために必要な交付金であり、町の負担は効果的である。
214	水産林務課	北海道漁港漁場協会負担金	634,000	継続	北海道における水産基盤の整備及び漁港海岸整備のため、当該協会は大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
215	総務企画課	三石連合自治会補助金	60,000	継続	地区連合自治会相互の連絡調整や地域内の連携を図る上で大きな役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の加入は効果的である。
216	町民福祉課	敬老事業補助金	1,878,000	継続 (検討)	町民福祉課としては、H23で当該補助金を廃止し、H24から社協に業務委託することを考えているが、社協側と協議が整っておらず、また、人間的にも受託できる体制にないことから、引き続き十分に協議を行い、社協側との合意形成を図るべきと考える。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
217	町民福祉課	三石母子会補助金	47,000	継続	当該団体は、母子家庭等に対する相談業務や研修など、健全な家庭づくりのために重要な役割を果たしており、引き続き安定的に運営していくために、町の補助は効果的である。
218	町民福祉課	遺族会補助金	80,000	継続	町内における戦没者英霊の顕彰や戦没者遺族の福祉向上等を図るために、同会への補助は効果的である。
219	町民福祉課	新ひだか町三石身体障がい者福祉協会補助金	100,000	継続 (検討)	障がい者同士の親睦交流や福祉の増進を図る上で、同協会への補助は効果的である。ただし、静内地区(No.37)と金額に大きな差があることから、整合性を図るべきと考える。(会員66名に対して、年間100,000円を支給)
220	町民福祉課	訪問給食サービス調理業務負担金	2,123,000	継続	高齢者に必要な栄養の確保に加え、毎日訪問することによる安否確認もできることから、在宅高齢者の安全・安心を確保する上で、必要な負担であると考えられる。
221	町民福祉課	三石保育協会補助金	666,000	継続 (検討)	保育所に関する情報交換や研修等による質向上を図る上で、当該協会の活動は重要であり、これを安定的に運営していくために、当該補助は効果的であると考えられるが、年々子供が減少している中、定額の補助になっていることから、金額の妥当性について検証すべきと考える。
222	町民福祉課	次世代育成支援対策事業補助金(党葉会)	520,000	継続	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳幼児を保護するため、当該補助は効果的である。
223	町民福祉課	次世代育成支援対策事業補助金(延出福祉会)	520,000	継続	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳幼児を保護するため、当該補助は効果的である。
224	町民福祉課	特別保育事業補助金	5,250,000	継続	就労の都合により、夜間において保育を受けることが困難な乳幼児を保護するため、当該補助は効果的である。
225	町民福祉課	北海道アイヌ協会三石支部運営補助金	554,000	継続 (検討)	アイヌの社会的地位の向上と、文化の保存・伝承を図るためには、同支部を安定的に運営していく必要があることから、当該補助金は必要不可欠である。ただし、事務局体制については、静内地区同様に直営化を検討すべきと考える。
226	町民福祉課	北海道ウタリ地区振興対策事業推進協議会負担金	9,000	継続	北海道におけるアイヌ人々の生活及び福祉の向上を図る上で、同協議会に加盟し、関係団体と連携して取り組むことは有効である。
227	管理課	新ひだか町教育研究協議会交付金	1,161,000	継続	教員が主体となって各種研修活動や児童生徒の文化事業等を行っており、今後も継続的な運営が望まれることから、町の補助は効果的である。
228	管理課	日高管内中学校体育大会助成金	456,000	継続	各種大会への出場にかかる負担を軽減し、生徒の部活動を振興する上で必要な助成であると考えられる。
229	管理課	北海道中学校体育大会助成金	3,180,000	継続	各種大会への出場にかかる負担を軽減し、生徒の部活動を振興する上で必要な助成であると考えられる。
230	管理課	私立幼稚園運営費補助金	768,000	継続	町立保育所が設置されていない三石地区において、民間幼稚園が持つ役割は非常に大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的である。
231	管理課	私立幼稚園就園奨励費補助金	18,800,000	継続	保護者の負担を軽減し、幼稚園への就園機会を確保することで、幼児教育の振興を図ることができるとことから、当該事業への補助は効果的である。
232	管理課	静内農業高等学校教育振興会負担金	346,000	継続 (拡充)	第1次産業後継者の育成のため、当該振興会の役割は大きく、補助は効果的と考えるが、行革により大幅な減となっている。H23から多くの補助金が増額される中、当該補助は減額のままであり、当該団体からも要望があることから、増額すべきと考える。
233	管理課	新ひだか町奨学金	2,520,000	継続	進学機会の確保と有用な人材の育成のため、当該制度は効果的である。
234	管理課	学校保健連絡協議会負担金	50,000	継続	児童生徒にかかる保健管理及び衛生管理のため、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
235	管理課	特別支援学級合同研修会負担金	185,000	継続	障がいを持つ子供達の教育に関する研修機会を確保するため、町の負担は効果的である。
236	管理課	全国・全道へき地複式教育連盟負担金	100,000	継続	へき地・複式教育の事業研究、教育振興及び情報提供を行う上で、当該連盟の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
237	管理課	日高特別支援学級設置学校長会負担金	50,000	継続	特別支援学級を持つ管内の小中学校長における調査研究や振興活動の場を確保するため、当該団体の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
238	管理課	北海道特別支援学級教育研究連盟負担金	29,000	継続	知的障がいをもととした全道規模の調査研究や情報提供を図るため、当該連盟の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
239	管理課	北海道特別支援教育振興協議会負担金	3,000	継続	特別支援教育に関する要望活動や各種研修などを開催する上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
240	管理課	日高管内教職員体育大会実行委員会負担金	67,000	継続	教職員の健康増進や元気回復、相互親睦を図る上で、当該委員会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
241	給食センター	北海道学校給食研究協議会負担金	18,000	継続	学校給食に関する各種研修や情報交換を行う上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
242	社会教育課	静内駅前モニュメント花壇整備事業交付金	200,000	継続	静内駅前花壇の整備を推進することにより、来町者に安らぎを与えることができることから、今後も当該活動を推進する上で、町の負担は効果的である。
243	社会教育課	北海道ジュニアリーダーコース参加交付金	29,000	継続	地域活動やまちづくりに参画する青少年リーダーを育成する上で、今後も継続的に参加していくことが望まれることから、町の負担は効果的である。
244	社会教育課	P T A 連合会補助金	541,000	継続	P T A 相互の親睦と緊密な連携を図る上で、当該連合会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的であると考えられる。
245	社会教育課	エプロンピック実施交付金	155,000	継続	年々、参加者が増加しており、参加者相互の親睦効果も大きいことから、今後も継続的に運営していく上で、町の負担は効果的であると考えられる。
246	社会教育課	コミュニティ運動協議会負担金	550,000	継続	花いっぱい運動など、住みよい生活環境づくりを推進していく上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的であると考えられる。
247	社会教育課	輝け！カラオケ夢舞台開催交付金	80,000	継続	町民相互の友愛と親睦を深めるとともに、芸術文化活動の振興を図るための事業として定着してきたことで、今後も町民による総意工夫により、安定的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的である。
248	社会教育課	子ども会育成連絡協議会補助金	480,000	継続	子ども会相互の親睦と緊密な連携を図る上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的であると考えられる。
249	社会教育課	女性団体連絡協議会補助金	334,000	継続	会員相互の親睦と緊密な連携を図る上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的であると考えられる。
250	社会教育課	新ひだか町文化団体協議会補助金	1,902,000	継続	芸術文化団体相互の親睦と緊密な連携を図る上で、当該協議会の役割は大きく、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的であると考えられる。
251	社会教育課	町民芸術祭実行委員会交付金	550,000	継続	芸術文化活動への関心を高め、地域に根ざした個性豊かな芸術文化の振興を図る上で、当該事業は重要な役割を果たしており、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の負担は効果的である。
252	社会教育課	文芸刊行委員会補助金	467,000	継続	町民の文芸活動の促進と地域文化の振興を図る上で、当該委員会は大きな役割を担っており、今後も継続的に運営されることが望ましいことから、町の補助は効果的である。

平成23年度 行政評価対象事業一覧表 【事後評価】

	担当課名	負担金等の名称	H23予算額 (単位:円)	評価内容 (本部員会議)	意見等
253	社会教育課	北海道生涯学習協会負担金	10,000	継続	生涯学習事業に関する情報収集や研修会等を開催する上で、格安で講師を紹介していただけることから、加入は効果的である。
254	社会教育課	北海道地域活動振興協会負担金	10,000	継続	ボランティア活動に関する情報収集や研修会等への参加機会を確保できることから、加入は効果的である。
255	社会教育課	北海道公民館協会負担金	39,000	継続	公民館活動に関する情報収集や研修会等に関し講師を紹介していただけることから、加入は効果的である。
256	社会教育課	北海道市町村文化財保存整備協議会負担金	8,000	継続	史跡を有する市町村間の情報交換や全国レベルの陳情活動などを展開することができ、加入は効果的である。
257	社会教育課	北海道博物館協会負担金	15,000	継続	道内博物館との情報交換や事業実施にあたっての連携協力等を図ることができることから、加入は効果的である。
258	図書館	日本図書館協会負担金	23,000	継続	図書館運営に関する情報収集や各種研修会への参加など、円滑な図書館運営のための支援を受けることができることから、加入は効果的である。
259	図書館	日高管内図書館振興協議会負担金	6,000	継続	管内における連携・協力及び情報交換等を図ることができることから、加入は効果的である。
260	図書館	北海道図書館振興協議会負担金	10,000	継続	北海道及び東北6県間における資料の相互貸借が可能となり、利用者へのサービスの向上が図れることから、加入は効果的である。
261	体育振興課	シベチャリマラソン・駅伝大会交付金	3,113,000	継続	今年度からハーフマラソンを取り入れ、参加者の増加を目指しているところであり、今後のあり方について検証している状況であることから、当面は継続が妥当と考える。
262	体育振興課	各種大会参加奨励助成金	2,500,000	継続 (検討)	各種大会への出場にかかる負担を軽減し、町民のスポーツ振興を図る上で必要な助成であるため、継続とするが、助成額の妥当性(拡充)について検討願いたい。
263	体育振興課	体育協会補助金	4,034,000	継続	各種スポーツ活動を活発化し、町民の体力向上を促進する上で、当該協会の役割は重要であり、引き続き継続的に運営されることが望まれることから、当該補助は効果的である。
264	体育振興課	国際パークゴルフ協会コース会員年会費	10,000	継続	協会の公認コースに認定されることにより、公式な大会の誘致ができ、町内におけるパークゴルフ技術の向上に繋がることから、加入は効果的である。
265	教育課	青少年育成協議会補助金	331,000	継続	当該協議会は、子ども達の健やかな成長を支援するための各種活動を展開しており、引き続き継続的に運営されることが望まれることから、当該補助は効果的である。
266	社会教育課	生涯学習実践奨励補助金	432,000	継続 (検討)	スポーツあるいは芸術文化活動を活発化させる上で効果的な補助であるが、三石地区でしか運用されていないことから、制度のあり方について全町的な視野で整理する必要がある。
		合 計	584,385,790		